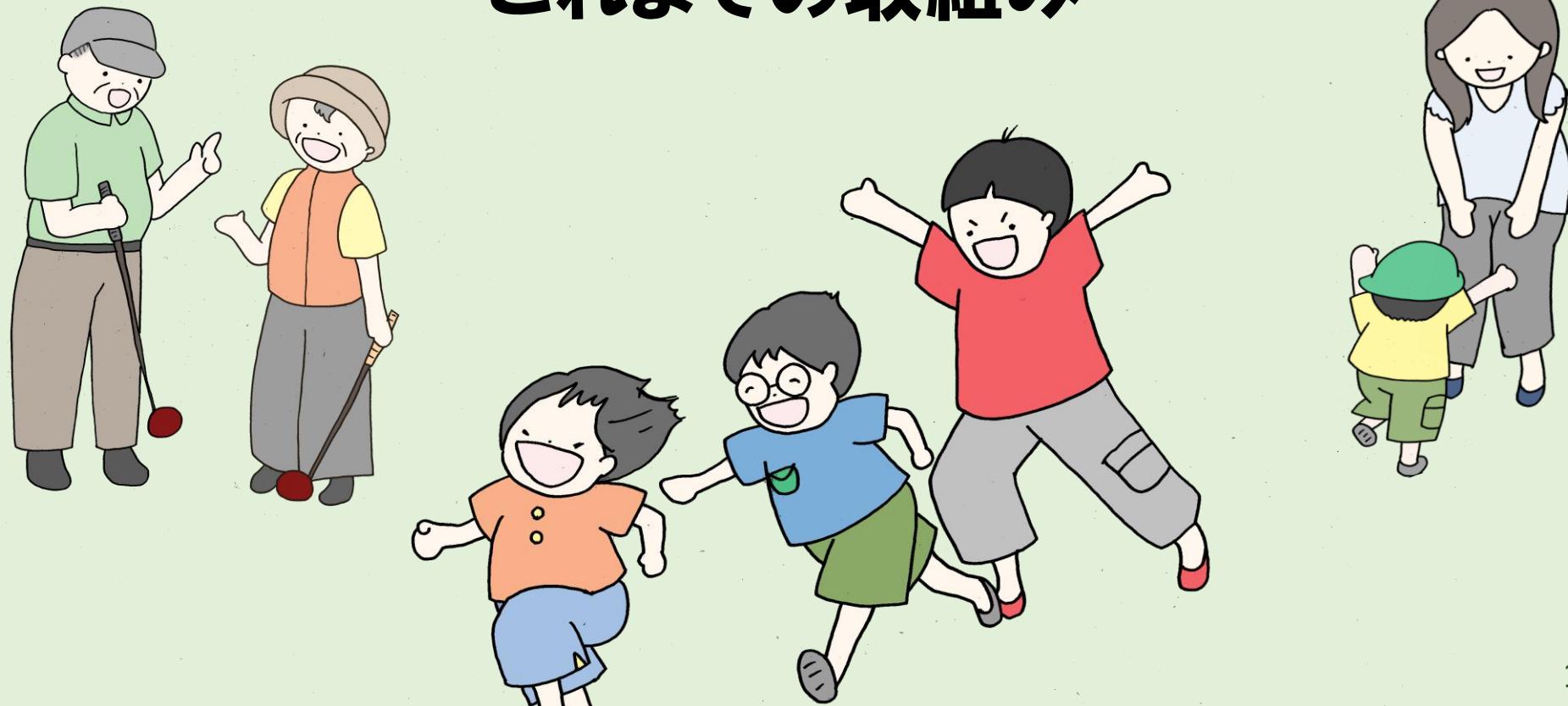


都市公園ストック再編計画

—これまでの取組み—



こんなことをしてきました。

○「芽室町の公園のあり方に関するアンケート」

実施時期：令和6年（2024年）12月

実施方法：回覧・町LINE

小中学生へ学校から配布

実施主体：芽室町

○対話ワークショップ

実施日：令和7年（2025年）1月25日

実施主体：芽室町

めむろ町民活動支援センター

芽室町の 公園のあり方に関する アンケート

集計結果概要

○回答数

大人（高校生～70代以上）： 533件

子ども（小学生・中学生）： 1,229件

合計：1,762件

集計結果概要

○良い・好きと思われている公園

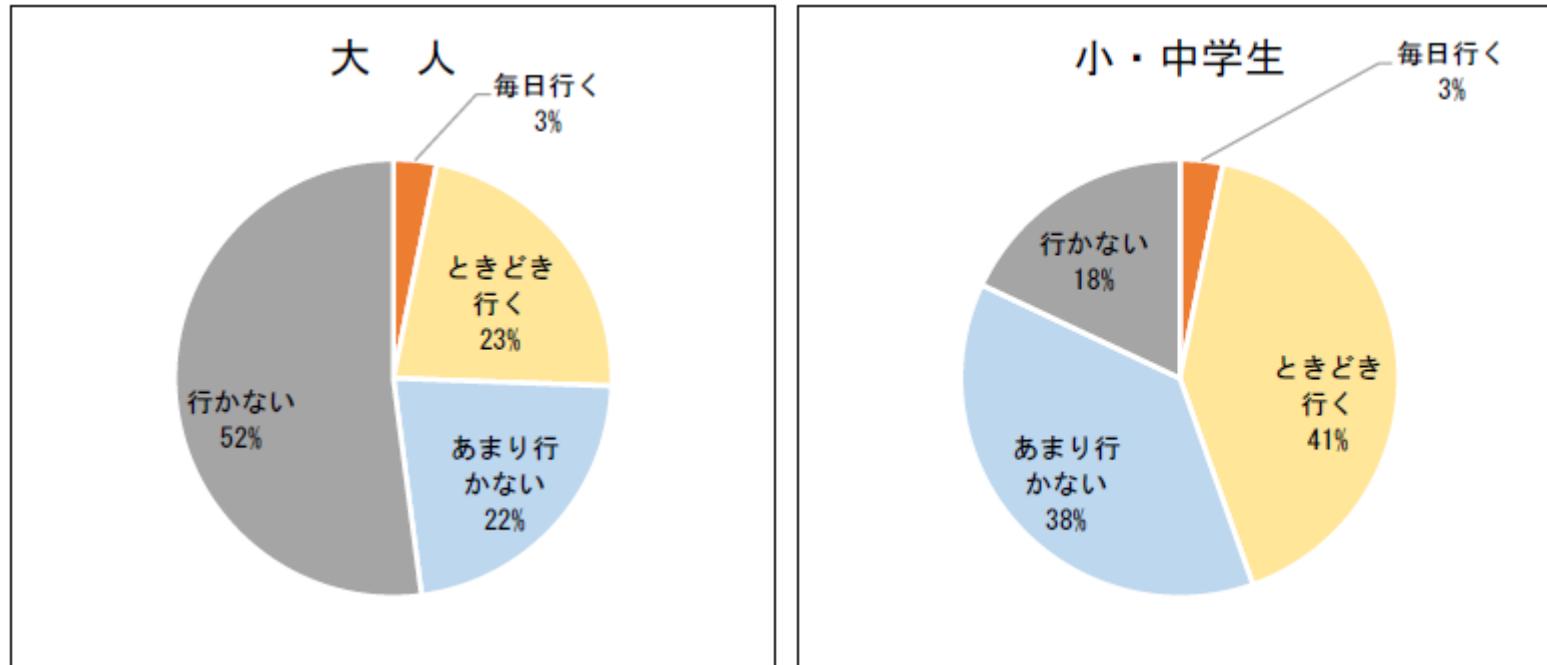
順位	大人	(件数)	子ども	(件数)
1位	芽室公園	220	芽室公園	403
2位	芽室南公園	86	芽室南公園	167
3位	あいあい公園	14	あいあい公園	163
4位	ピウカ公園	13	イリス公園	74
5位	芽室東公園	10	ピウカ公園	62

以上が芽室町の主要公園であることがわかった。

特に、「芽室公園」は大人・子どもともに高い割合での回答となっており、芽室町の代表公園といえる。

集計結果概要

○近くの公園の利用状況

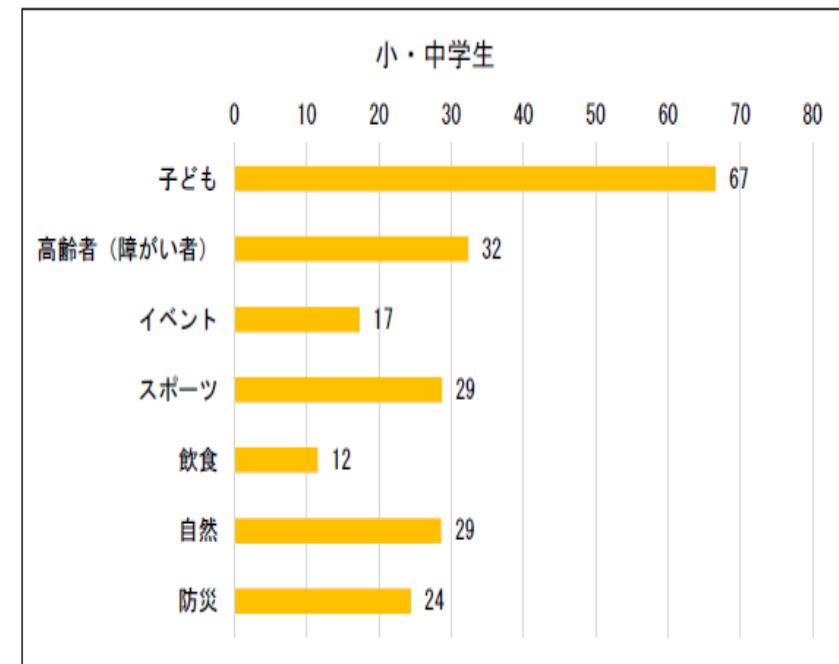
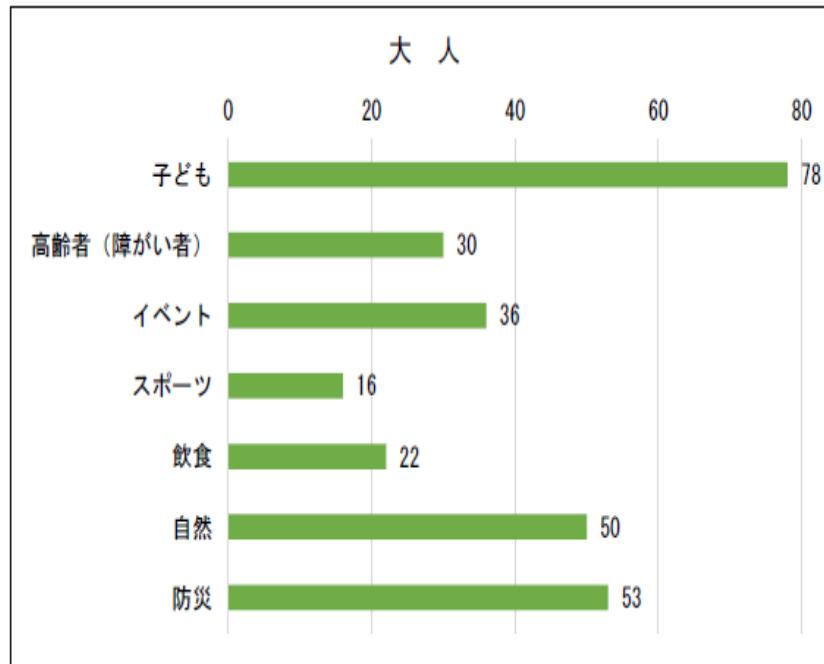


近くの公園について、「毎日行く」は大人・子どもともに3%と低く、「行かない」に関しては大人の回答が子どもの回答の3倍となっている。近くの公園の日常的な利用は小中学生が中心となっている。

※大人と子どもで選択肢の表現が異なるため、大人の選択肢のうち「週2～3回」および「週1回」をときどき行く、「月1回」をあまり行かない、「ほとんど利用していない」を行かないとし、子どもの選択肢に合わせ比較。

集計結果概要

○公園で重要（大切）と感じていること



大人・子どもともに「子どもの遊び場」が一番重要と考えており、大人は自然や防災、イベントへの意識が高い一方、子どもはその約半数の割合となっており、関心の差がうかがえる。

※大人と子どもで選択肢が異なるため、同内容のもののみを抽出し比較。

集計結果概要

○自由意見の割合

	大人	小・中学生	計
遊具・子どもの遊び場に関すること	65	296	361
高齢者や障がい者等に関すること	10	21	31
イベント等に関すること	6	22	28
スポーツ施設に関すること	7	51	58
飲食機能に関すること	13	32	45
歴史文化に関すること	1	0	1
自然環境に関すること	23	31	54
防災や防犯に関すること	17	24	41
新たな設備に関すること	44	145	189
公園の配置や役割に関する意見	59	205	264
公園の利用方法に関すること	32	41	73
公園の管理に関すること	60	40	100
その他の意見	38	32	70

自由意見をジャンルごとに集計したところ、遊具や子どもの遊び場に関することが大人・子ども共に一番多かった。

対話ワークショップ

開催概要

○開催日

令和7年（2025年）1月25日（土）

○参加者

子ども10名 大人18名 計：28名

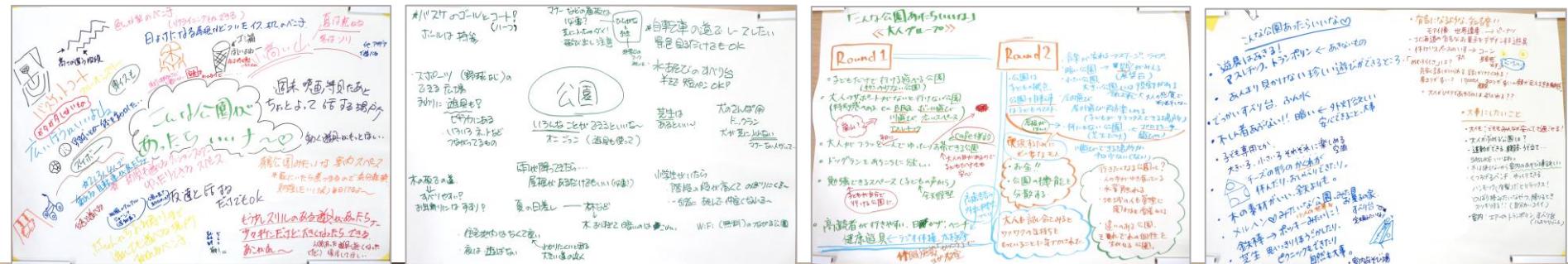
○テーマ

「公園のこと、話そう！」。

「市民ファシリテーター育成講座 楽しい会議のつくり方」を受講した大人たちが学びを活かし、子どもたちが参加主体となるワークショップを準備しました。子どもから大人まで安心して話し合える場です。

開催概要

芽室町環境土木課職員より、公園計画について説明を行い、各グループごとにアイデアを出してもらいました。



開催概要

「こんな公園があったらいいな」 子どもたちから出た意見

- ・大人も子どもも安心して楽しく使える
- ・小高い山
- ・バスケ（3on3）
- ・芽室らしい遊具（チーズ型の遊具など）
- ・日本一の公園
- ・雨よけできる場所や遊具
- ・防災公園